

さばく　しゃほてん
『砂漠と仙人掌』—アリゾナ乗馬ツアー—



SAM名古屋支部

（有）占いの玉手箱

代表 竹村 亜希子



五月の連休に乗馬の仲間とアリゾナの乗馬ツアーに出かけた。アリゾナといってもツーソンの近くで、車で40分も走るとメキシコ国境。まさに辺境。いけどもいけども砂漠の広がりや仙人掌があるだけ。見渡す限りの地平線で「ほんと地球は丸いんだ」と実感させられてしまった…。

今回のツアーは総勢30名。欧州からはオランダ人とドイツ人が一人ずつ。日本人は私たち5人だけ。

しかも日本人が参加したのは初めてのことらしく大歓迎を受けたから忘れずに書いておく。とにかく5泊6日、砂漠の中を馬を走らせるだけの究極の乗馬ツアー。

楽しみは毎晩テントで寝るのだが、テントの周りでのキャンプファイヤー。プロのシンガーの歌うウェスタンの美声についうっとりしたり、いや特筆すべきは食事のこと。米国の料理雑誌のライター

が私たちと同じツアーに参加し、料理の取材をしていたが、期待に反して(?)とても美味しくで大満足。一緒に旅行した友人から「地平線まで見えるお星さま、ハールホップ彗星、天の川。風の音を聴き、テレビもラジオも電話もない生活。私にとって心の充足の旅でした」とFAXが届いた。ただ、こと乗馬のことだけで考えると豪州のパバクロールのほうが面白かった。

